



——	国土地理院モデル ^(*) を使用して作成した等偏角線 (1度ごと)
(白細線)	" (10分ごと)
——	一等磁気測量の結果から、2次式で近似した等偏角線 ^(**) (1度ごと)

(*) 一等及び二等磁気測量の観測結果、並びに、国土地理院測地観測所、気象庁地磁気観測所及び海上保安庁の観測記録を用いて作成したモデル (一部の離島においてはIGRF-11も用いている)

(**) 緯度・経度の2次式で近似した計算式

$$D_{2010.0} = 7^{\circ}40'.585 + 19'.003\Delta\phi - 6'.265\Delta\lambda + 0'.009(\Delta\phi)^2 + 0'.024\Delta\phi\Delta\lambda - 0'.591(\Delta\lambda)^2$$

$\Delta\phi = \phi - 37^{\circ}$ $\Delta\lambda = \lambda - 138^{\circ}$ ϕ は緯度, λ は経度で度単位で表す

0 1:4,000,000 500
km

投影法: 斜軸メルカトル図法

*西向きを正とする